

2022年度 日本工学院専門学校											
建築学科											
建築CAD 4											
対象	2 年次	開講期	後期	区分	必修	種別	実習	時間数	60	単位	2
担当教員	芋田 浩貴			実務経験	有	職種	建築設計／一級建築士				
担当教員紹介											
建築設計事務所での設計・監理実務の後、独立。建築設計事務所を主宰し設計・監理に携わる。またコンペのプロポーザルでのプレゼンテーション書類におけるCAD・CG表現を専門とする。											
授業概要											
Photoshopを使用し簡単なデジタル写真の修正方法を学習する。Vectorworksを使用しBIMモデルを作成し、図面やパースを切り出す。修了制作の図面を作図、写真・図・文字等をレイアウトし、プレゼンシート作成する。※ 毎回新しい機能を学習しステップアップしていく連続授業である。											
到達目標											
この科目では、以下のことができるようになることが目標である。 ・設計製図演習の課題等にて使用するプレゼンテーション用写真（敷地写真・模型写真等）を加工するための簡単な写真の修整・合成技術。 ・CADアプリの様々なツールを駆使して、家具や建築の3Dモデルを作成し、それらにテクスチャー（素材）や光源を設定した上で、建築の3DCGパースを作成する技術。 ・設計製図演習の課題制作のための、CAD製図、プレゼンテーションシートの作成を行い、期限までに課題を完成させること。											
授業方法											
目標達成のため下記授業内容詳細により授業を展開する。											
成績評価方法											
課題	50%	BIM課題の完成度について評価する									
設計課題	30%	提出された修了制作課題の図面等完成度について評価する									
平常点	20%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する									
履修上の注意											
・小課題および試験課題提出（合格点到達）かつ3/4以上の出席を以って合格とする。 ・過去の授業で配布した資料、筆記用具（三角スケールも必携）を毎回持参すること。 ※配布資料を忘れた場合や紛失した場合の再配布はしない。 ・課題はすべて自力で作成して提出すること。一部でも他の学生のデータを流用しないこと。 ・提出物の不正を発見した場合、関与したとみなした者は不合格とする。											
教科書教材											
毎回資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。											
回数	授業計画										
第1回	授業概要／製図表現演習 プレゼンテーションシート作成 1										
第2回	製図表現演習 プレゼンテーションシート作成 2										
第3回	BIM表現基礎演習（1） 3Dモデル⇒平面図・立面図作成⇒レイアウト										
第4回	BIM表現基礎演習（2） 3Dモデル⇒平面図・立面図作成⇒レイアウト 仕上げ										
第5回	BIM表現演習（1） 「住吉の長屋」のBIMモデル作成										

2022年度 日本工学院専門学校		
建築学科		
建築CAD 4		
第6回	BIM表現演習（2）	「住吉の長屋」のBIMモデル作成
第7回	BIM表現演習（3）	「住吉の長屋」のBIMモデル作成
第8回	BIM表現演習（4）	「住吉の長屋」のBIMモデル作成
第9回	設計課題 図面作成	設計製図課題の提出に向けて図面作成などを行う
第10回	設計課題 図面作成	設計製図課題の提出に向けて図面作成などを行う
第11回	設計課題 図面作成	設計製図課題の提出に向けて図面作成などを行う
第12回	設計課題 図面作成	設計製図課題の提出に向けて図面作成などを行う
第13回	設計課題 図面作成	設計製図課題の提出に向けて図面作成などを行う
第14回	設計課題 図面作成	設計製図課題の提出に向けて図面作成などを行う
第15回	設計課題 図面作成	設計製図課題の提出に向けて図面作成などを行う